

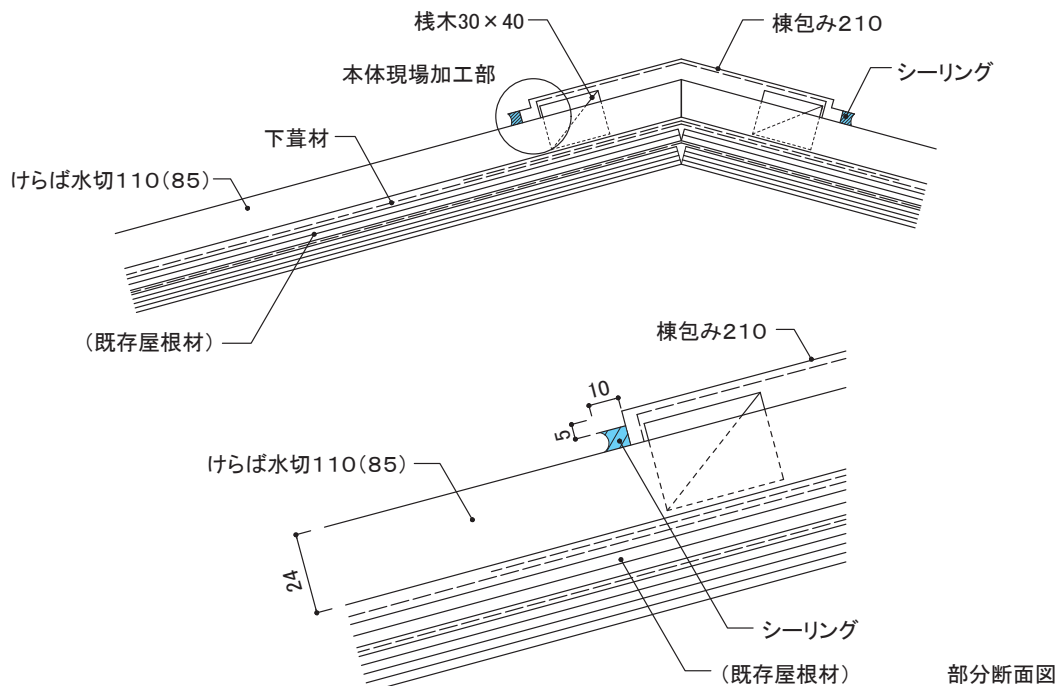
横暖ルーフ

工法	既存屋根材
重ね葺き	セメント系新生瓦 アスファルトシングル

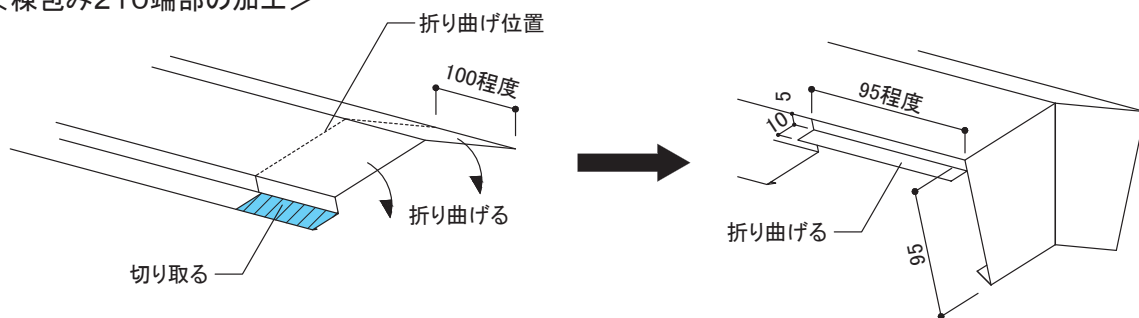
5) 大棟部

③ 棟包み210+けらば水切110(85)

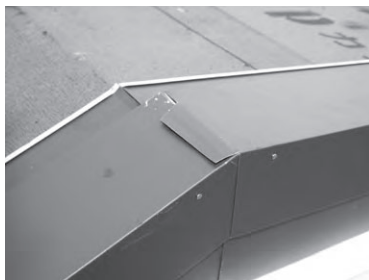
- 棟包み210自体を加工して納める方法です。けらば水切110(85)と棟包み210との取り合いは、棟包み210を加工します。
- 棟包み210の端部を図のように加工します。
- けらば水切110(85)の上に棟包み210をかぶせ、シーリングを施工します。



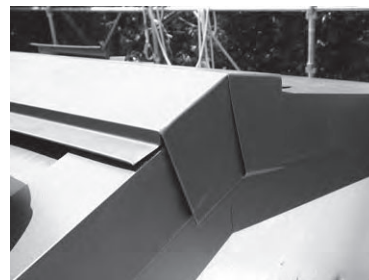
■施工ポイント・現場加工図 ＜棟包み210端部の加工＞



①大棟部のけらば水切110(85)は図のように切断加工します。



②もう一方のけらば水切110(85)は、先行して施工したけらば水切110(85)にかぶせます。



③棟包み210を上図のように加工し、けらば水切110(85)にかぶせます。(写真はイメージです。)